

※志願者は、各自でこの募集要項のファイルから、
出願書類等を片面印刷で出力の上、必要事項を記入
するなどして、提出すること。

令和8年度

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

保健学専攻（修士課程）

学生募集要項

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

令和7年6月

| | |
|------------------------|-------|
| ○ 医歯薬学総合研究科保健学専攻（修士課程） | |
| 教育理念・アドミッション・ポリシー | 1 |
| I 一般入試・社会人入試 | 2～11 |
| 1. 募集人員 | |
| 2. 出願資格 | |
| 3. 出願資格審査（該当者のみ） | |
| 4. 事前相談 | |
| 5. 大学院設置基準第14条に基づく特別措置 | |
| 6. 出願期間 | |
| 7. 出願書類の提出先 | |
| 8. 出願書類 | |
| 9. 選抜方法等 | |
| 10. 合格判定基準 | |
| 11. 受験に際しての注意事項 | |
| 12. 不正行為の取扱い | |
| 13. 合格発表 | |
| 14. 入学手続 | |
| 15. 追加合格等 | |
| 16. 注意事項 | |
| 17. 障がい等のある入学志願者との事前相談 | |
| 18. 安全保障輸出管理について | |
| 19. 個人情報の取扱 | |
| 20. 試験場までの交通機関 | |
| 21. カリキュラムの変更の可能性について | |
| 22. 入試情報提供 | |
| 23. 試験に関する問い合わせ先 | |
| II 外国人留学生入試 | 12～20 |
| 1. 募集人員 | |
| 2. 出願資格 | |
| 3. 出願資格審査（該当者のみ） | |
| 4. 事前相談 | |
| 5. 出願期間 | |
| 6. 出願書類の提出先 | |
| 7. 出願書類 | |
| 8. 選抜方法等 | |
| 9. 合格判定基準 | |
| 10. 受験に際しての注意事項 | |
| 11. 不正行為の取扱い | |
| 12. 合格発表 | |
| 13. 入学手続 | |
| 14. 注意事項 | |
| 15. 障がい等のある入学志願者との事前相談 | |
| 16. 安全保障輸出管理について | |
| 17. 個人情報の取扱 | |

18. 試験場までの交通機関
19. カリキュラムの変更の可能性について
20. 入試情報提供
21. 試験に関する問い合わせ先

◎ 入学案内・・ 21～23

◎ 本研究科所定の用紙

1. 入学願書
2. 受験票・写真票
3. 検定料納付証明書貼付票
3. 出願資格認定申請書
4. 受験・就学承諾書
5. 業務歴・内容証明書
6. 志望理由及び研究の抱負
7. 入試成績開示請求書
8. 住所シール原稿
9. 案内図

【教育理念・目標】

医歯薬学総合研究科保健学専攻は、人の健康的な社会生活をサポートするスペシャリストを養成し、様々な健康水準にある人々を対象に、健康回復・維持・増進のための保健医療活動を、科学的根拠に基づいて効果的かつ効率よく行うことができ、さらに幅広い視点から個人および組織・社会全体にアプローチしていく実践力と専門職としての学問体系を自ら築く力を持つ人材の育成を教育理念とし、修了生に以下の諸能力・資質を身につけることを教育目標としています。

1. 高度な専門的知識と倫理観をもつ実践力を身につけた保健医療人材の育成
2. 地域における専門性の高い健康支援が遂行できる高度保健医療専門職の育成
3. グローバルな視野で保健医療活動ができる高度保健医療専門職の育成
4. 科学的探究の態度と創造性に富む柔軟な思考力を身につけた人材の育成
5. 多分野・多職種の人々と連携・協働できる学際的能力を身につけた人材の育成

【アドミッション・ポリシー】

保健学専攻は入学者に以下の資質・素養を求めます。

1. 大学院での専門的な知識と技術の修得に必要な基礎学力を有する。
2. 思考力や判断力、表現力に優れている。
3. 看護学、理学療法学、作業療法学に対する強い興味や関心、探究心を有する。
4. 高い倫理性と他者への共感性や協調性、リーダーシップを有する。
5. 学術文献の講読に必要な英語読解力を有する。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

| 入試区分 | | 求める資質等 | | | | |
|----------|--------------|--------|-------------|-------------|---------------------|-------|
| | | 基礎学力 | 思考力・判断力・表現力 | 強い興味・関心・探求心 | 倫理性・共感性・協調性・リーダーシップ | 英語読解力 |
| 一般入試 | 成績証明書 | ○ | | | | |
| | 英語 | ◎ | | | | ◎ |
| | 小論文 | ○ | ◎ | | | |
| | 志望理由および研究の抱負 | | ○ | ◎ | | |
| | 面接 | | | ◎ | ○ | |
| 社会人入試 | 成績証明書 | ○ | | | | |
| | 英語 | ◎ | | | | ◎ |
| | 小論文 | ○ | ◎ | | | |
| | 志望理由および研究の抱負 | | ○ | ◎ | | |
| | 面接 | | | ◎ | ○ | |
| 外国人留学生入試 | 成績証明書 | ○ | | | | |
| | 英語 | ◎ | | | | ◎ |
| | 小論文 | ○ | ◎ | | | |
| | 志望理由および研究の抱負 | | ○ | ◎ | | |
| | 面接 | | | ◎ | ○ | |

※出願希望者は出願前に、指導を受けようとする教員と連絡を取り、入学後の研究について必ず相談を行うこと。

I . 一般入試・社会人入試

1. 募集人員

| 専攻 | 募集人員 | | 備考 |
|-------|------|----------------|------------------|
| 保健学専攻 | 30人 | 看護学（6人程度） | 外国人留学生入試の募集人員を含む |
| | | 理学療法学（5人程度） | |
| | | 作業療法学（5人程度） | |
| | | 助産師養成コース（8人程度） | |
| | | 保健師養成コース（6人程度） | |

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者。（※社会人入試志願者は、医療・保健・福祉施設、教育機関、官公庁又は企業において、本研究科入学時に既に就業している者で、3年以上の専門的な実務経験（通算可）を有し下記の出願資格に該当するものとする。）

- (1) 大学を卒業した者又は令和8年3月末までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は令和8年3月末までに授与見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は令和8年3月末までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和8年3月末までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和8年3月末までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者又は令和8年3月末までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの
- (10) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了又は令和8年3月末までに修了見込みで、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (11) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和8年3月31日までに22歳に達するもの

注1) 上記(11)は短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校等の卒業生(修了者)等を示す。

注2) 上記(9)(10)(11)で出願しようとする者は、あらかじめ本研究科が行う下記の「3. 出願資格審査」を受けてから出願書類を提出すること。

ア. 上記(9)の出願資格審査に係る提出書類: ①, ③, ④, ⑤, ⑦, ⑧

イ. 上記(10)の出願資格審査に係る提出書類: ①, ③, ④, ⑤, ⑦, ⑧

ウ. 上記(11)の出願資格審査に係る提出書類: ①, ②, ③, ⑥, ⑦, ⑧, ⑨

注3) 遺伝看護・遺伝カウンセリングコース、保健師養成コースの学生は、入学時に看護師の免許を有していること、助産師養成コースの学生は入学時に看護師の免許を有する女子であることを出願の条件とする。

3. 出願資格審査

資格審査は、原則として提出された書類により行うが、面接を行うこともある。面接を行う場合は、直接本人へ通知する。

(1) 提出期限

令和7年7月22日(火)17時まで

(2) 提出先

〒852-8520 長崎市坂本1丁目7番1号

長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課(保健学科担当)

(3) 結果通知

審査・認定の結果は、出願開始日前までに本人へ通知する。

(4) 出願資格審査の提出書類

| 提出書類 | 摘要 |
|---|--|
| ①出願資格認定申請書 | 本研究科所定の用紙 |
| ②卒業(見込)証明書 | 出身大学長が証明したもの 大学以外の短期大学等については、最終学校長が証明したもの |
| ③成績証明書 | 出身大学長が証明したもの 大学以外の短期大学等については、最終学校長が証明したもの |
| ④在学証明書 | 在学中の者で出身大学長が証明したもの |
| ⑤在学する学部・学科等の履修概要 | 履修の手引(カリキュラム)・シラバス等を添付すること |
| ⑥業務歴・職務内容証明書 (出願資格(11)に該当者のみ) | 本研究科所定の用紙に、医療・保健・福祉施設、教育機関、官公庁又は企業において3年以上の専門的な実務経験を有する者としてこれまで従事した業務・職務内容等について関係機関等長が証明したもの(関係機関等が複数の場合は、用紙をコピーしてそれぞれ証明してもらうこと) |
| ⑦在留資格を証明するもの (外国人のみ) | 在留カード又は旅券の写し(現に日本国に在住していない者は、渡日後、直ちに提出すること。) |
| ⑧出願資格審査結果返送用封筒 | 志願者においてJIS長型3号封筒を準備し、郵便番号、住所及び氏名を明記のうえ、410円切手(速達)を貼付したもの |
| ⑨看護師免許証(写し) (遺伝看護・遺伝カウンセリングコース、助産師養成コース及び保健師養成コースの志願者のみ) | 厚生労働省が発行したもの 看護師免許取得見込の者は国家試験合格後、速やかに厚生労働省発行の登録済証明書(写)を提出すること |
| ⑩その他 | 現在の姓と証明書記載の姓が異なる場合は戸籍謄本(又は抄本)の原本又はマイナンバーカードの旧姓併記の写しを提出すること。 |

(注) 遺伝看護・遺伝カウンセリングコースの学生は、関連する領域において2年以上の臨床経験を有することが望ましい。

4. 事前相談

- (1) 出願希望者は出願前に、指導を受けようとする教員と電話、E-mail等で連絡を取り、入学後の研究、学位の専攻分野等について必ず相談を行うこと。
- (2) 研究テーマと指導等教員は本冊子の入学案内（21～23ページ）を参照すること。
- (3) 不明な点や質問は下記へ問合わせること。

問合わせ先：長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課（保健学科担当）

TEL 095-819-7909

5. 大学院設置基準第14条に基づく特別措置

社会人に対しては、容易に受講できるように昼夜開講，集中講義，インターネットを活用した遠隔地授業などを積極的に取り入れ，社会人教育が効果的に進められるように配慮する。

6. 出願期間

27日（水） 期間を延長しました。

令和7年8月18日（月）から令和7年8月~~22日（金）~~17時必着

- (1) 出願書類等を持参する場合は、9時から12時まで、14時から17時まで受け付ける。
- (2) 郵送する場合は、必ず書留扱いとし、志願者においてJIS角型2号封筒を準備し、封筒の表に「大学院出願書類在中」と朱書きのうえ、下記の7. 出願書類の提出先まで出願期間内に必着するように送付すること。
- (3) 検定料を出願締切日に振り込む場合は、その後、当日17時までに書類一式を持参することになるため注意すること。

7. 出願書類の提出先

〒852-8520 長崎市坂本1丁目7番1号

長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課（保健学科担当）

8. 出願書類

志願者は各自で当該募集要項の電子ファイルから、出願書類を片面印刷で出力のうえ、必要事項を記入するなどし、提出すること。

| 出願書類等 | 摘 要 |
|------------------------------|--|
| 入学願書（履歴書） | 本研究科所定の用紙 |
| 写真票・受験票 | 本研究科所定の用紙 写真は、上半身、無帽、正面向きで、出願前3か月以内に撮影したものを貼付すること（縦4cm×横3cm） |
| 卒業（見込）証明書 | 出身大学長が証明したもの 大学以外の短期大学等については、最終学校長が証明したもの ただし、出願資格審査時に提出した者は不要 |
| 成績証明書 | 出身大学長が証明したもの 大学以外の短期大学等については、最終学校長が証明したもの ただし、出願資格審査時に提出した者は不要 |
| 学位授与証明書 | 出願資格の(2)に該当する者 |
| 在学証明書 | 出身大学長が証明したもの ただし、出願資格審査時に提出した者は不要 |
| 志望理由及び研究の抱負 | 本研究科所定の用紙に、志望した理由（これまでの研究成果を含む。）及び入学後の研究の抱負を記入すること |
| 受験・就学承諾書 （※社会人入試志願者のみ） | 本研究科所定の用紙に、医療・保健・福祉施設、教育機関、官公庁又は企業などの関係機関長の承諾書を提出すること |
| 業務歴・職務内容証明書 （※社会人入試志願者のみ） | 本研究科所定の用紙に、医療・保健・福祉施設、教育機関、官公庁又は企業において3年以上の専門的な実務経験を有する者としてこれまで従事した業務・職務内容等について関係機関等長が証明したもの（関係機関等が複数の場合は、コピーして使用すること） ただし、出願資格審査時に提出した者は不要 |

| | |
|--|--|
| 在留資格を証明するもの (外国人のみ) | 在留カード又は旅券の写し（現に日本国に在住していない者は、渡日後、直ちに提出すること。） |
| 受験票等返送用封筒 | 志願者においてJIS長型3号封筒を準備し、郵便番号、住所及び氏名を明記のうえ、封筒の表に「速達」「受験票等返送」と朱書きし、410円切手を貼付したもの |
| 住所シール印刷原稿 | 合格通知書等の発送用に使用するため、必ず郵便番号・住所・氏名を明記すること |
| 看護師免許証（写し） （遺伝看護・遺伝カウンセ リングコース、助産師養成 コース及び保健師養成コ ースの志願者のみ） | 厚生労働省が発行したもの 看護師免許取得見込の者は国家試験合格後、速やかに厚生労働省発行の登録済証明書（写）を提出すること ただし、出願資格審査時に提出した者は不要 |
| その他 | 現在の姓と証明書記載の姓が異なる場合は戸籍謄本（又は抄本）の原本又はマイナンバーカードの旧姓併記の写しを提出すること。 |
| 検定料（30,000円） | <p>《振込期間》 令和7年8月7日（木）～令和7年8月22日（金） 27日（水） 期間を延長しました。</p> <p>《振込方法》 E-支払いサイトにアクセスの上、次の支払い方法のいずれかで支払うこと。</p> <p>a) コンビニエンスストア b) ペイジー（金融機関ATM決済） c) ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング d) クレジットカード</p> <p>上記の振込期間内にE-支払いサイトにて支払うこと。 ※ E-支払いサイトでクレジットカード以外の決済方法を選択した場合、申込み後に表示される支払い期限までに支払いを完了しなければ申し込みが無効となる。無効となった場合は再度申し込みを行い、検定料振込期間内に支払うこと。</p> <p>▶ E-支払いサイト（日本語版）https://e-shiharai.net/ 日本語版支払方法案内 https://www.planetaryhealth.nagasaki-u.ac.jp/iiph_wp/wp-content/uploads/2022/12/E-shiharai-net-How-to-make-a-Payment-Jp.pdf</p> <p>▶ E-支払いサイト（英語版）https://e-shiharai.net/ecard/ 英語版支払方法案内 https://www.planetaryhealth.nagasaki-u.ac.jp/iiph_wp/wp-content/uploads/2022/12/E-shiharai-net-How-to-make-a-Payment-En.pdf</p> <p>※ E-支払いサービス（英語版）では、d)クレジットカード払いのみ選択できる。 ※ E-支払いサイトにおける手順等に関する質問は、同サービス「利用ガイド」や「よくある質問」を確認し、不明な点があればE-サービスサポートセンターへ問い合わせること。 ※ 上記いずれの支払方法も利用できない場合は、以下の問い合わせ先に連絡すること。</p> <p>問い合わせ先：長崎大学財務部財務企画課資金管理班 TEL 095-819-2060（9:00～17:00）※土日祝日を除く</p> |

《検定料納付証明書貼付票の提出》

検定料納付証明書貼付票には、E-支払サービスで選択した支払い毎に次の書類を貼り付けること。

a) コンビニエンスストア支払の場合

支払い後、コンビニエンスストアで受領した「取扱明細書(取扱明細兼受領書)」の点線枠の「収納証明書」部分を切り取り、本票に貼付して提出。

b) ペイジー（金融機関ATM決済）支払の場合

支払い後、出力される「ご利用明細票」を本票に貼付して提出。

c) ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング支払の場合

d) クレジットカード支払の場合

支払い後、E-支払いサイトにアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、「照会結果」を印刷し本票に貼付けして提出。

《支払いに際しての留意事項》

振込時に別途必要な振込手数料は、振込者の負担となる。（支払い方法により振込手数料は異なるため、申込画面にて確認すること。）

《出願に際しての留意事項》

検定料が振り込まれていない場合、検定料納付証明書貼付票が指示どおりの書類となっていない場合は出願書類を受理しない。

※ 既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。検定料を振り込んだが、本研究科に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により当該検定料相当額は返還する。返還にかかる手数料は、原則、入学志願者本人の負担とする。なお、返還の申し出は、出願期間の最終日から14日以内とする。

返還に関する問合せ先

長崎大学財務部財務企画課資金管理班

TEL 095-819-2060（9:00～17:00）※土日祝日を除く

※ ただし、日本政府（文部科学省）国費外国人留学生は不要。

<長崎大学HP 検定料・授業料・奨学金について>

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/support/#01>



9. 選抜方法等

入学者の選抜は、英語、小論文及び面接の結果を総合して行う。

| 試験期日 | 試験科目等 | 試験時間 | 配点 | 試験場 |
|------------------|-------|-------------|-----|-------------------------|
| 令和7年 9月17日(水) | 英語 | 9:30~11:00 | 100 | 長崎大学 医歯薬学総合 教育研究棟 |
| | 小論文 | 11:30~12:30 | 100 | |
| | 面接 | 13:30~ | 100 | |

(注) 面接は、各系別にそれぞれの専門的知識を問う。

10. 合否判定基準

(1) 英語(100点満点)、小論文(100点満点)及び面接(100点満点)の成績の総得点(300点満点)で判定し、合格者を決定する。

ただし、英語、小論文又は面接のいずれかの得点率が20%未満の者は、総得点にかかわらず、不合格とする。

(2) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。

- ①英語の成績が上位の者
- ②小論文の成績が上位の者

11. 受験に際しての注意事項

(1) 試験日の前日午後(13時~17時)に試験室を確認すること(ただし、試験室への入室はできない。)

(2) 試験当日は、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻(修士課程)受験票を必ず持参すること。

(3) 受験者は、試験開始の30分前までに所定の試験室に入室し、指定された席に着くこと。面接の集合時刻が指定されている場合は、その指示に従うこと。

(4) 試験開始後30分以内の遅刻者(入室者)は受験を認めるが、試験時間の延長はない。30分を超えた遅刻者には受験を認めない。ただし、面接については、指定された集合時刻に遅れた場合、特別な事情がない限り、受験を認めない。

(5) 試験中は、本学の入学試験受験票を机の通路側上に置くこと。

(6) 机の上には、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル(シャープペンシルの芯可(ケースは不可))、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)、直線定規(分度器機能付及び三角定規は不可、線引用のもののみ可)、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものやそれらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは不可)、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけを取り出したもの)及び目薬以外の所持品を置いてはいけない。

ただし、一般入試及び社会人入試の受験者について、英語科目では英和辞書(1冊)の持込を可とするが、電子辞書の持込は不可とする。外国人留学生入試の受験者について、英語科目では英語の辞書(1冊)の持込を可とするが、電子辞書の持込は不可とする。

(7) 筆記試験においては、「始め」の合図があった後、解答用紙に志望分野、氏名及び受験番号を記入し、解答を始めること。

(8) 試験室では監督者の指示に従うこと。指示に従わない場合、不正行為となることがある。また、試験時間中に用がある時は手を挙げること。

(9) 試験中の退室はできない。ただし、体調不良等の場合は一時退室を認めるが、試験時間の延長は行わない。

(10) 解答用紙を持ち帰ってはならない。

(11) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末等の電子機器類、時計等のアラームは設定を解除しておくこと。

(12) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は電源を切り、かばん等に入れ、身につけないこと。身につけていたり、手に持っていたりした場合は、不正行為となることがある。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているもの

- として不正行為となる。
- (13) 不正行為を行った受験者については、それ以降の受験はできない。また、受験した試験の全ての成績は無効とする。なお、極めて悪質な不正行為を行った場合は、警察に被害届を提出する場合がある。
- (14) 耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合があるため、使用できない。
- (15) 正門付近などで勧誘や資料の配布が行われている場合があるが、本学とは一切関係がないため、注意すること。
- (16) 受験者は、気象状況・交通状況などを考慮して十分にゆとりをもった日程で試験に臨むこと。
- (17) 疾病・負傷又は試験場に向かう途中の事故等による追試験は実施しないが、所定の日程による試験実施が困難となるような次の①～③の不測の事態が発生した場合は、再試験を実施することがあるため、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻ホームページで詳細について確認すること。
 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻ホームページアドレス
<https://www.am.nagasaki-u.ac.jp/gs/>)
- ① 定期運行している交通機関の事故又は災害等で、相当の数の受験者に係るもの
 ② 試験開始後の不測の事態
 ③ 大規模の災害等
- (18) 昼食は、各自持参すること。試験当日は、学生食堂の利用はできない。なお、試験室等での飲食を認める。
- (19) 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止する。また、近隣のコンビニエンスストア等の駐車場へは駐車しないこと。
- (20) 緊急連絡事項が生じた場合は、下記へ電話で連絡すること。
 (試験当日) 入学試験実施部：TEL095-819-7855
 (試験前日まで) 医学部保健学科 (生命医科学域・研究所事務部学務課保健学科担当)
 TEL095-819-7909

12. 不正行為の取扱い

- (1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した試験の全ての(教科・科目)の成績を無効とします。

- ア 入学願書、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入(出願時に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。)をすること。
- イ カンニング(試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。)をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、直線定規以外の定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
- ※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとみなす。(試験時間中、病氣・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要である。)
- ケ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- (2) 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、(1)と同様です。

- ア 試験時間中に、直線定規以外の定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

1 3. 合格発表

合格者の発表は、令和7年10月10日（金）10時に長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻ホームページ（<https://www.am.nagasaki-u.ac.jp/gs/index.html>）に合格者受験番号を掲載するとともに、合格者に対しては、合格発表日に生命医科学域・研究所事務部学務課（保健学科担当）より合格通知書を発送する。なお、不合格者への通知は行わない。

なお、遺伝看護・遺伝カウンセリングコース、助産師養成コース及び保健師養成コースにおいて、看護師国家試験不合格者は、本入学試験合格者であっても入学できない（入学に際しては改めての受験が必要となる。）。

1 4. 入学手続

合格した者は、下記により入学手続を行うこと

(1) 入学手続期間・受付時間

令和7年10月16日（木）から令和7年10月21日（火）17時まで（土日を除く。）

(2) 入学手続場所 長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課（保健学科担当）

(3) 入学時の必要経費

入学金 …… 282,000円〔入学手続期間内に振込むこと〕

（注）既納の入学金は返還しない。

参考：1. 令和7年度の授業料〔年額〕 …… 535,800円

（前期分 267,900円，後期分 267,900円）

2. 授業料の納入時期は、前期分4月，後期分10月である。

3. 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用される。

4. 合格者で日本政府（文部科学省）国費外国人留学生は、入学金，授業料を納付する必要はない。

5. 入学金及び授業料については、免除又は徴収猶予の制度がある。

1 5. 追加合格等

(1) 入学辞退等により入学定員（募集人員）に欠員が生じたときは、追加合格を電話により通知することがあるため、不合格であっても、速やかに連絡が取れるようにしておくこと。また、入学の意思について回答できるようにしておくこと。

なお、連絡が取れない場合は、追加合格の資格を失うことになるため注意すること。

また、電話等による照会には応じない。

(2) 欠員補充第2次募集

追加合格による欠員補充が困難なときは、新たな日程による追加募集を行なうことがある。その場合は、本学のホームページ等で発表する。

1 6. 注意事項

(1) 出願書類に不備がある場合には、受理しない。

(2) 出願手続後の提出書類の内容についての変更は認めない。

(3) 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しない。

(4) 提出書類等に虚偽の記載をした者は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがある。

1 7. 障がい等のある入学志願者との事前相談

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願開始2週間

前までに、下記の内容を記載した申請書（様式は任意）に医師の診断書を添え、生命医科学域・研究所事務部学務課（保健学科担当）へ提出すること。

申請書等の内容を検討の上、配慮について通知する。

なお、入学者選抜においては、事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはない。

また、必要な場合は、本研究科において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行なうこともある。事前に相談がない場合は配慮が認められないこともある。

☆ 本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っている。

【申請書の内容】

- | | |
|-----------------|----------------|
| ①志望専攻 | ②障がいの種類・程度 |
| ③受験上の配慮を希望する事項 | ④修学上の配慮を希望する事項 |
| ⑤出身学校等でとられていた配慮 | ⑥日常生活の状況 |

※ 志願者の住所・氏名・連絡先電話番号（FAX番号）を明記の上、次の申請先へ送付すること。

○申請先：〒852-8520 長崎市坂本1丁目7番1号

長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課（保健学科担当）TEL 095-819-7909

18. 安全保障輸出管理について

本学は、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っている。それにより、希望する教育・研究内容の変更を求める場合があるため留意すること。

19. 個人情報の取扱

- (1) 出願書類により取得された個人情報は、入学者選抜業務のために利用する。
また、合格者の個人情報は入学手続案内業務のため、入学者の個人情報は、学籍登録業務のために利用する。
- (2) 出願書類により取得された個人情報及び入学試験の成績は、奨学生への推薦資料並びに入学生料免除等及び授業料免除等並びに各種奨学金の選考資料に利用する。
- (3) 出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、入学者選抜に関する統計調査・研究に利用する。
- (4) 出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、個人情報の保護に関する法律に規定されている場合を除き、以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはない。

20. 試験場までの交通機関

(1) 試験場

長崎大学医歯薬学総合教育研究棟 長崎市坂本1丁目7番1号

(2) 交通機関

「長崎駅前」から ○「赤迫」行路面電車に乗り、「大学病院」で下車、徒歩約10分

○「下大橋」行長崎バス（江平高部経由）に乗り、「坂本町」で下車、徒歩約5分

「航空機利用の場合」○「長崎空港（大村市）④番乗り場」から長崎方面行バス（長崎バイパス・昭和町・浦上経由）に乗り、「浦上駅前」（約55分）で下車、徒歩約15分

21. カリキュラムの変更の可能性について

授業内容の充実を図る目的で、カリキュラムの変更があり得ることを、あらかじめご了承ください。

22. 入試情報提供

入学試験の個人成績を、受験者本人からの請求により提供します。

- (1) 請求期間：令和7年10月10日（金）～令和7年10月21日（火）
- (2) 請求者：受験者本人に限る。
- (3) 提供内容：請求者が受験した科目の得点，総得点，順位を開示する。
- (4) 請求方法：

【窓口の場合】（土日祝日を除く。）

長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課（保健学科担当）の窓口にて、本学部受験票を提示の上、「入試成績開示請求書」（別紙）を提出すること。

書類を受取した日から14日以内に窓口で「入試成績表」を交付する。（受取の際、本学部受験票を持参すること。）

【郵送の場合】

次の書類を以下の請求先に郵送をすること。

- ① 入試成績開示請求書（別紙）
- ② 本学部受験票（「入試成績表」送付時に返却する。）
- ③ 返信用封筒（JIS長形3号封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手460円分（簡易書留郵便）を貼ったもの。）

請求先：〒852-8520 長崎市坂本1丁目7番1号 TEL 095-819-7909
長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課（保健学科担当）

23. 試験に関する問い合わせ先

〒852-8520 長崎市坂本1丁目7番1号
長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課（保健学科担当） TEL 095-819-7909

II. 外国人留学生入試

1. 募集人員

| 専攻 | 募集人員 | 備考 |
|-------|------|---------------------|
| 保健学専攻 | 若干人 | (看護学, 理学療法学及び作業療法学) |

2. 出願資格

外国人〔日本国籍を有しない者（日本国永住許可を得ている者を除く。）〕で、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は令和8年3月末までに修了見込みの者
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和8年3月末までに修了見込みの者
- (3) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和8年3月末までに修了見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (5) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了又は令和8年3月末までに修了見込みで、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (6) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに22歳に達するもの

注1) 上記(6)は短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校等の卒業生（修了者）等を示す。

注2) 上記(5)(6)で出願しようとする者は、あらかじめ本研究科が行う下記の「3. 出願資格審査」を受けてから出願書類を提出すること。

ア. 上記(5)の出願資格審査に係る提出書類：①, ③, ④, ⑤, ⑦, ⑧

イ. 上記(6)の出願資格審査に係る提出書類：①, ②, ③, ⑥, ⑦, ⑧, ⑨

注3) 遺伝看護・遺伝カウンセリングコースの学生は、入学時に看護師の免許を有していることを出願の条件とする。

3. 出願資格審査

資格審査は、原則として提出された書類により行うが、面接を行うこともある。面接を行う場合は、直接本人へ通知する。

(1) 提出期限

令和7年7月22日（火）17時まで

(2) 提出先

〒852-8520 長崎市坂本1丁目7番1号

長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課（保健学科担当）

(3) 結果通知

審査・認定の結果は、出願開始日前までに本人へ通知する。

(4) 出願資格審査の提出書類

| 提出書類 | 摘要 |
|--|--|
| ①出願資格認定申請書 | 本研究科所定の用紙 |
| ②卒業(見込)証明書 | 出身大学長が証明したもの 大学以外の短期大学等については、最終学校長が証明したもの |
| ③成績証明書 | 出身大学長が証明したもの 大学以外の短期大学等については、最終学校長が証明したもの |
| ④在学証明書 | 在学中の者で出身大学長が証明したもの |
| ⑤在学する学部・学科等の履修概要 | 履修の手引(カリキュラム)・シラバス等を添付すること |
| ⑥業務歴・職務内容証明書 | 本研究科所定の用紙に、これまで従事した業務・職務内容等について関係機関等長が証明したもの(関係機関等が複数の場合は、用紙をコピーしてそれぞれ証明してもらうこと) |
| ⑦在留資格を証明するもの | 在留カード又は旅券の写し(現に日本国に在住していない者は、渡日後、直ちに提出すること。) |
| ⑧出願資格審査結果返送用封筒 | 志願者においてJIS長型3号封筒を準備し、郵便番号、住所及び氏名を明記のうえ、410円切手(速達)を貼付したもの |
| ⑨看護師免許証(写し) (遺伝看護・遺伝カウンセリングコースの志願者のみ) | 厚生労働省が発行したもの 看護師免許取得見込の者は国家試験終了後、速やかに厚生労働省発行の登録済証明書(写)を提出すること |

(注) 遺伝看護・遺伝カウンセリングコースの学生は、関連する領域において2年以上の臨床経験を有することが望ましい。

4. 事前相談

- (1) 出願希望者は出願前に、指導を受けようとする教員と電話、E-mail等で連絡を取り、入学後の研究、学位の専攻分野等について必ず相談を行うこと。
- (2) 研究テーマと指導等教員は本冊子の入学案内(21~23)ページを参照すること。
- (3) 不明な点や質問は下記へ問合わせること。

問合わせ先：長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課(保健学科担当)

TEL 095-819-7909

5. 出願期間

27日(水) 期間を延長しました。

令和7年8月18日(月)から令和7年8月22日(金)17時必着

- (1) 出願書類等を持参する場合は、9時から12時まで、14時から17時まで受け付ける。
- (2) 郵送する場合は、必ず書留扱いとし、志願者においてJIS角型2号封筒を準備し、封筒の表に「大学院出願書類在中」と朱書きのうえ、下記の7. 出願書類の提出先まで出願期間内に必着するように送付すること。
- (3) 検定料を出願締切日に振り込む場合は、その後、当日17時までに出願書類一式を持参することになるため注意すること。

6. 出願書類の提出先

〒852-8520 長崎市坂本1丁目7番1号

長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課(保健学科担当)

7. 出願書類

志願者は各自で当該募集要項の電子ファイルから、出願書類を片面印刷で出力のうえ、必要事項を記入するなどし、提出すること。

| 出願書類等 | 摘要 |
|-----------|-----------|
| 入学願書(履歴書) | 本研究科所定の用紙 |

| | |
|---|---|
| 写真票・受験票 | 本研究科所定の用紙 写真は、上半身、無帽、正面向きで、出願前3か月以内に撮影したものを貼付すること（縦4cm×横3cm） |
| 卒業(見込)証明書 | 出身大学長が証明したもの 大学以外の短期大学等については、最終学校長が証明したもの ただし、出願資格審査時に提出した者は不要 |
| 成績証明書 | 出身大学長が証明したもの 大学以外の短期大学等については、最終学校長が証明したもの ただし、出願資格審査時に提出した者は不要 |
| 在学証明書 | 出身大学長が証明したもの ただし、出願資格審査時に提出した者は不要 |
| 志望理由及び研究の抱負 | 本研究科所定の用紙に、志望した理由（これまでの研究成果を含む。） 及び入学後の研究の抱負を記入すること。 |
| 在留資格を証明するもの | 在留カード又は旅券の写し（現に日本国に在住していない者は、渡日後、直ちに提出すること。） |
| 受験票返送用封筒 | 志願者においてJIS長型3号封筒を準備し、郵便番号、住所及び氏名を明記のうえ、封筒の表に「速達」「受験票等返送」と朱書きし、410円切手を貼付したもの |
| 住所シール印刷原稿 | 合格通知書等の発送用に使用するため、必ず郵便番号・住所・氏名を明記すること |
| 看護師免許証（写し） （遺伝看護・遺伝カウンセリングコースの志願者のみ） | 厚生労働省が発行したもの 看護師免許取得見込の者は国家試験終了後、速やかに厚生労働省発行の登録済証明書（写）を提出すること ただし、出願資格審査時に提出した者は不要 |
| 検定料（30,000円） | <p>《振込期間》 27日（水） 期間を延長しました。 令和7年8月7日（木）～令和7年8月22日（金）</p> <p>《振込方法》 E-支払いサイトにアクセスの上、次の支払い方法のいずれかで支払うこと。</p> <p>a) コンビニエンスストア b) ペイジー（金融機関ATM決済） c) ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング d) クレジットカード</p> <p>上記の振込期間内にE-支払いサイトにて支払うこと。 ※ E-支払いサイトでクレジットカード以外の決済方法を選択した場合、申込み後に表示される支払い期限までに支払いを完了しなければ申し込みが無効となる。無効となった場合は再度申し込みを行い、検定料振込期間内に支払うこと。</p> <p>▶ E-支払いサイト（日本語版）https://e-shiharai.net/ 日本語版支払方法案内 https://www.planetaryhealth.nagasaki-u.ac.jp/iiph_wp/wp-content/uploads/2022/12/E-shiharai-net-How-to-make-a-Payment-Jp.pdf</p> <p>▶ E-支払いサイト（英語版）https://e-shiharai.net/ecard/ 英語版支払方法案内 https://www.planetaryhealth.nagasaki-u.ac.jp/iiph_wp/wp-content/uploads/2022/12/E-shiharai-net-How-to-make-a-Payment-En.pdf</p> <p>※ E-支払いサービス（英語版）では、d) クレジットカード払いのみ</p> |

選択できる。

※ E-支払いサイトにおける手順等に関する質問は、同サービス「利用ガイド」や「よくある質問」を確認し、不明な点があればE-サービスサポートセンターへ問い合わせること。

※ 上記いずれの支払方法も利用できない場合は、以下の問い合わせ先に連絡すること。

問い合わせ先：長崎大学財務部財務企画課資金管理班

TEL 095-819-2060 (9:00~17:00) ※土日祝日を除く

《検定料納付証明書貼付票の提出》

検定料納付証明書貼付票には、E-支払サービスで選択した支払い毎に次の書類を貼り付けること。

a) コンビニエンスストア支払の場合

支払い後、コンビニエンスストアで受領した「取扱明細書(取扱明細兼受領書)」の点線枠の「収納証明書」部分を切り取り、本票に貼付して提出。

b) ペイジー（金融機関ATM決済）支払の場合

支払い後、出力される「ご利用明細票」を本票に貼付して提出。

c) ペイジー（ネットバンク決済）・ネットバンキング支払の場合

d) クレジットカード支払の場合

支払い後、E-支払いサイトにアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、「照会結果」を印刷し本票に貼付けして提出。

《支払いに際しての留意事項》

振込時に別途必要な振込手数料は、振込者の負担となる。（支払い方法により振込手数料は異なるため、申込画面にて確認すること。）

《出願に際しての留意事項》

検定料が振り込まれていない場合、検定料納付証明書貼付票が指示どおりの書類となっていない場合は出願書類を受理しない。

※ 既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。検定料を振り込んだが、本研究科に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により当該検定料相当額は返還する。返還にかかる手数料は、原則、入学志願者本人の負担とする。なお、返還の申し出は、出願期間の最終日から14日以内とする。

返還に関する問合せ先

長崎大学財務部財務企画課資金管理班

TEL 095-819-2060 (9:00~17:00) ※土日祝日を除く

※ ただし、日本政府（文部科学省）国費外国人留学生は不要。

| | |
|--|--|
| | <p><長崎大学HP 検定料・授業料・奨学金について> https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/support/#01</p>  |
|--|--|

8. 選抜方法等

入学者の選抜は、英語、小論文及び面接の結果を総合して行う。

| 試験期日 | 試験科目等 | 試験時間 | 配点 | 試験場 |
|------------------|-------|-------------|-----|-------------------------|
| 令和7年 9月17日（水） | 英語 | 9：30～11：00 | 100 | 長崎大学 医歯薬学総合 教育研究棟 |
| | 小論文 | 11：30～12：30 | 100 | |
| | 面接 | 13：30～ | 100 | |

（注）面接は、各系別にそれぞれの専門的知識を問う。

9. 合否判定基準

(1) 英語（100点満点）、小論文（100点満点）及び面接（100点満点）の成績の総得点（300点満点）で判定し、合格者を決定する。

ただし、英語、小論文又は面接のいずれかの得点率が20%未満の者は、総得点にかかわらず、不合格とする。

(2) 総得点と同点の場合は、次の順序で決定する。

- ①英語の成績が上位の者
- ②小論文の成績が上位の者

10. 受験に際しての注意事項

- (1) 試験日の前日午後（13時～17時）に試験室を確認すること（ただし、試験室への入室はできない。）。
- (2) 試験当日は、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻（修士課程）受験票を必ず持参すること。
- (3) 受験者は、試験開始の30分前までに所定の試験室に入室し、指定された席に着くこと。面接の集合時刻が指定されている場合は、その指示に従うこと。
- (4) 試験開始後30分以内の遅刻者（入室者）は受験を認めるが、試験時間の延長はない。30分を超えた遅刻者には受験を認めない。ただし、面接については、指定された集合時刻に遅れた場合、特別な事情がない限り、受験を認めない。
- (5) 試験中は、本学の入学試験受験票を机の通路側上に置くこと。
- (6) 机の上には、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル（シャープペンシルの芯可（ケースは不可））、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、直線定規（分度器機能付及び三角定規は不可、線引用のもののみ可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものやそれらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）及び目薬以外の所持品を置いてはいけない。
ただし、一般入試及び社会人入試の受験者について、英語科目では英和辞書（1冊）の持込を可とするが、電子辞書の持込は不可とする。外国人留学生入試の受験者について、英語科目では英語の辞書（1冊）の持込を可とするが、電子辞書の持込は不可とする。
- (7) 筆記試験においては、「始め」の合図があった後、解答用紙に志望分野、氏名及び受験番号を記入し、解答を始めること。

- (8) 試験室では監督者の指示に従うこと。指示に従わない場合、不正行為となることがある。また、試験時間中に用がある時は手を挙げること。
- (9) 試験中の退室はできない。ただし、体調不良等の場合は一時退室を認めるが、試験時間の延長は行わない。
- (10) 解答用紙を持ち帰ってはならない。
- (11) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末等の電子機器類、時計等のアラームは設定を解除しておくこと。
- (12) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は電源を切り、かばん等に入れ、身につけないこと。身につけていたり、手に持っていたりした場合は、不正行為となることがある。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となる。
- (13) 不正行為を行った受験者については、それ以降の受験はできない。また、受験した試験の全ての成績は無効とする。なお、極めて悪質な不正行為を行った場合は、警察に被害届を提出する場合がある。
- (14) 耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合があるため、使用できない。
- (15) 正門付近などで勧誘や資料の配布が行われている場合があるが、本学とは一切関係がないため、注意すること。
- (16) 受験者は、気象状況・交通状況などを考慮して十分にゆとりをもった日程で試験に臨むこと。
- (17) 疾病・負傷又は試験場に向かう途中の事故等による追試験は実施しないが、所定の日程による試験実施が困難となるような次の①～③の不測の事態が発生した場合は、再試験を実施することがあるため、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻ホームページで詳細について確認すること。
(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻ホームページアドレス
<https://www.am.nagasaki-u.ac.jp/gs/>)
- ① 定期運行している交通機関の事故又は災害等で、相当の数の受験者に係るもの
 - ② 試験開始後の不測の事態
 - ③ 大規模の災害等
- (18) 昼食は、各自持参すること。試験当日は、学生食堂の利用はできない。なお、試験室等での飲食を認める。
- (19) 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止する。また、近隣のコンビニエンスストア等の駐車場へは駐車しないこと。
- (20) 緊急連絡事項が生じた場合は、下記へ電話で連絡すること。
(試験当日) 入学試験実施部：TEL095-819-7855
(試験前日まで) 医学部保健学科 (生命医科学域・研究所事務部学務課保健学科担当)
TEL095-819-7909

11. 不正行為の取扱い

- (1) 次のことをすると**不正行為**となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、**それ以後の受験はできなくなります**。また、**受験した試験の全ての(教科・科目)の成績を無効とします**。

- ア 入学願書，受験票，解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願時に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること，教科書，参考書，辞書等の書籍類の内容を見ること，他の受験者の答案等を見ること，他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子を，その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 解答開始の指示の前に，問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に，直線定規以外の定規，コンパス，電卓，そろばん，グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ク 試験時間中に，携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等），タブレット端末，電子辞書，IC レコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
※ イヤホンについては，耳に装着していれば使用しているものとみなす。（試験時間中，病
気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は，受験上の配慮申請が必要である。）
- ケ 試験終了の指示に従わず，鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

(2) 上記①以外にも，次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず，不正行為と認定された場合の取扱いは，（1）と同様です。

- ア 試験時間中に，直線定規以外の定規，コンパス，電卓，そろばん，グラフ用紙等の補助具や携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等），タブレット端末，電子辞書，IC レコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類，教科書，参考書，辞書等の書籍類をかばん等にしまわず，身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど，試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて，自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- カ その他，試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

12. 合格発表

合格者の発表は，令和7年10月10日（金）10時に長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻ホームページ（<https://www.am.nagasaki-u.ac.jp/gs/index.html>）に合格者受験番号を掲載するとともに，合格者に対しては，合格発表日に生命医科学域・研究所事務部学務課（保健学科担当）より合格通知書を発送する。なお，不合格者への通知は行わない。

なお，遺伝看護・遺伝カウンセリングコースにおいて，看護師国家試験不合格者は，本入学試験合格者であっても入学できない（入学に際しては改めての受験が必要となる。）。

13. 入学手続

合格した者は，下記により入学手続を行うこと

- (1) 入学手続期間・受付時間
令和7年10月16日（木）から令和7年10月21日（火）17時まで（土日を除く。）
- (2) 入学手続場所 長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課（保健学科担当）
- (3) 入学時の必要経費
入学料 …… 282,000円〔入学手続期間内に振込むこと〕
（注）既納の入学料は返還しない。

参考：1. 令和7年度の授業料〔年額〕 …… 535,800円

（前期分 267,900円，後期分 267,900円）

2. 授業料の納入時期は，前期分4月，後期分10月である。

3. 在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用される。

4. 合格者で日本政府（文部科学省）国費外国人留学生は，入学料，授業料を納付する必要はない。

5. 入学料及び授業料については，免除又は徴収猶予の制度がある。

14. 注意事項

- (1) 出願書類に不備がある場合には、受理しない。
- (2) 出願手続後の提出書類の内容についての変更は認めない。
- (3) 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しない。
- (4) 提出書類等に虚偽の記載をした者は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがある。

15. 障がい等のある入学志願者との事前相談

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願開始2週間前までに、下記の内容を記載した申請書（様式は任意）に医師の診断書を添え、生命医科学域・研究所事務部学務課（保健学科担当）へ提出すること。

申請書等の内容を検討の上、配慮について通知する。

なお、入学者選抜においては、事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはない。

また、必要な場合は、本研究科において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行なうこともある。事前に相談がない場合は配慮が認められないこともある。

☆ 本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っている。

【申請書の内容】

- | | |
|-----------------|----------------|
| ①志望専攻 | ②障がいの種類・程度 |
| ③受験上の配慮を希望する事項 | ④修学上の配慮を希望する事項 |
| ⑤出身学校等でとられていた配慮 | ⑥日常生活の状況 |

※ 志願者の住所・氏名・連絡先電話番号（FAX番号）を明記の上、次の申請先へ送付すること。

○申請先：〒852-8520 長崎市坂本1丁目7番1号

長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課（保健学科担当）（TEL 095-819-7909）

16. 安全保障輸出管理について

本学は、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っている。それにより、希望する教育・研究内容の変更を求める場合があるため留意すること。

17. 個人情報の取扱

- (1) 出願書類により取得された個人情報は、入学者選抜業務のために利用する。
また、合格者の個人情報は入学手続案内業務のため、入学者の個人情報は、学籍登録業務のために利用する。
- (2) 出願書類により取得された個人情報及び入学試験の成績は、奨学生への推薦資料並びに入学料免除等及び授業料免除等並びに各種奨学金の選考資料に利用する。
- (3) 出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、入学者選抜に関する統計調査・研究に利用する。
- (4) 出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、個人情報の保護に関する法律に規定されている場合を除き、以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはない。

18. 試験場までの交通機関

(1) 試験場

長崎大学医歯薬学総合教育研究棟 長崎市坂本1丁目7番1号

(2) 交通機関

「長崎駅前」から ○「赤迫」行路面電車に乗り、「大学病院」で下車、徒歩約10分

○「下大橋」行長崎バス（江平高部経由）に乗り、「坂本町」で下車、徒歩約5分

「航空機利用の場合」○「長崎空港（大村市）④番乗り場」から長崎方面行バス（長崎バイパ

ス・昭和町・浦上経由)に乗り、「浦上駅前」(約55分)で下車，徒歩約15分

19. カリキュラムの変更の可能性について

授業内容の充実を図る目的で，カリキュラムの変更があり得ることを，あらかじめご了承ください。

20. 入試情報提供

入学試験の個人成績を，受験者本人からの請求により提供します。

- (1) 請求期間：令和7年10月10日（金）～令和7年10月21日（火）
- (2) 請求者；受験者本人に限る。
- (3) 提供内容：請求者が受験した科目の得点，総得点，順位を開示する。
- (4) 請求方法：

【窓口の場合】（土日祝日を除く。）

長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課（保健学科担当）の窓口にて，本学部受験票を提示の上，「入試成績開示請求書」（別紙）を提出すること。

書類を受理した日から14日以内に窓口で「入試成績表」を交付する。（受取の際，本学部受験票を持参すること。）

【郵送の場合】

次の書類を以下の請求先に郵送をすること。

- ① 入試成績開示請求書（別紙）
- ② 本学部受験票（「入試成績表」送付時に返却する。）
- ③ 返信用封筒（JIS長形3号封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し，郵便切手460円分（簡易書留郵便）を貼ったもの。）

請求先：〒852-8520 長崎市坂本1丁目7番1号 TEL 095-819-7909
長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課（保健学科担当）

21. 試験に関する問い合わせ先

〒852-8520 長崎市坂本1丁目7番1号
長崎大学生命医科学域・研究所事務部学務課（保健学科担当） TEL 095-819-7909

入 学 案 内

1. 専攻，研究分野及び取得学位

| 専攻 | 研究分野 | 取得学位 |
|-------|-------|-----------|
| 保健学専攻 | 看護学 | 修士（看護学） |
| | 理学療法学 | 修士（理学療法学） |
| | 作業療法学 | 修士（作業療法学） |

2. 研究テーマと指導等教員

| 研究分野 | 研究テーマ | 指導等教員 | 電話番号 | メールアドレス | |
|-------|------------------------|-----------------------------------|----------|----------|-----------|
| 看護学分野 | 呼吸疾患に関する研究 | 石松祐二 教授 | 7941 | yuji-i | |
| | 感染症疾患に関する研究 | | | | |
| | ストーマリハビリテーションに関する研究 | 澤井照光 教授 | 7990 | sawai | |
| | 周術期合併症の予防に関する研究 | 黒田裕美 教授 | 7955 | hkuroda | |
| | 基礎看護学，臨床看護学に関する研究 | | | | |
| | 睡眠障害とその支援に関する研究 | | | | |
| | 急性期及び慢性期の循環器看護に関する研究 | 松浦江美 教授 | 7924 | emimatsu | |
| | 成人看護，セルフマネジメントに関する研究 | | | | |
| | 看護教育に関する研究 | 吉田浩二 准教授 | 7916 | koujiy | |
| | 老年看護に関する研究 | | | | |
| | エイジズムに関する研究 | 田中準一 准教授 | 7944 | jtanaka | |
| | 急性期看護に関する研究 | | | | |
| | ヘルスリテラシーに関する研究 | 永江誠治 准教授 | 7947 | m-nagae | |
| | 開発途上国における健康，栄養に関する研究 | | | | |
| | 精神看護，子どものメンタルヘルスに関する研究 | 大山祐介 准教授 | 7980 | osuke | |
| | 服薬アドヒアランスに関する研究 | | | | |
| | 救急・集中治療看護に関する研究 | 大西眞由美 教授 | 7943 | mohnishi | |
| | 不快症状の緩和，コンフォートに関する研究 | | | | |
| | 公衆衛生看護学 | 社会的不利な条件下にある人々の健康水準の改善に係る研究 | 平野裕子 教授 | 7940 | hirano |
| | | グローバリゼーションに伴う保健医療福祉専門職の国際移動に関する研究 | | | |
| | | グローバリゼーション，多文化共生社会と健康に関する研究 | 本田純久 教授 | 7945 | honda |
| | | 健康・病気に関する社会学的研究 | | | |
| | | 社会疫学，保健統計学，地域保健学，国際保健学に関する研究 | 中尾理恵子 教授 | 7946 | rieko |
| | | 地域住民の健康づくり，QOL，地域社会活動に関する研究 | 川崎涼子 准教授 | 7936 | rkawasaki |
| | | 地域看護職・保健師活動に関する研究 | 小坂理子 准教授 | 7948 | skosaka |

| 研究分野 | 研究テーマ | 指導等教員 | 電話番号 | メールアドレス |
|---------|---|-----------|------|------------|
| 看護学分野 | 周産期の母子の睡眠行動に関する研究 | 江藤宏美 教授 | 7922 | heto |
| | ウィメンズヘルスと睡眠に関する研究 | | | |
| | 母子およびウィメンズヘルスに関する研究 | | | |
| | 障害児・者とその家族支援に関する研究 | 森藤香奈子 教授 | 7981 | kanako-m |
| | 遺伝看護に関する研究 | | | |
| | 助産ケアに関する研究 | 永橋美幸 准教授 | 7950 | miyuki-a |
| | ウィメンズヘルスに関する研究 | | | |
| | 遺伝看護、遺伝的課題を抱える人の理解と支援に関する研究 | 佐々木規子 准教授 | 7954 | noriko-s |
| | 母子に関する研究 | | | |
| 理学療法学分野 | 高齢者の生活機能の評価と介入効果に関する研究 | 井口 茂 教授 | 7962 | shigeru |
| | 地域リハビリテーション活動の効果検証に関する調査・研究 | | | |
| | 関節拘縮、筋萎縮、慢性疼痛などの病態解明とリハビリテーション医療に関する基礎医学的研究 | 沖田 実 教授 | 7965 | mokita |
| | 運動器障害に対するリハビリテーション医療の効果に関する臨床研究 | | | |
| | 急性期および慢性期の呼吸・循環障害に対するリハビリテーション医療の効果に関する臨床研究 | 神津 玲 教授 | 7963 | ryokoze |
| | 集中治療室における重症患者の機能的予後と早期リハビリテーションに関する臨床研究 | | | |
| | がん患者のリハビリテーション医療に関する臨床研究 | | | |
| | リウマチ性疾患に関する研究 | 折口智樹 教授 | 7921 | origuchi |
| | ペインリハビリテーションに関する基礎および臨床研究 | 坂本淳哉 准教授 | 7964 | jun-saka |
| | 慢性呼吸器疾患患者に対するリハビリテーションの介入効果とその評価に関する臨床研究 | 田中貴子 准教授 | 7919 | tanakataka |
| | 高齢者の肺炎・心不全を含む内部障害に対するリハビリテーション医療の効果に関する研究 | | | |

| 研究分野 | 研究テーマ | 指導等教員 | 電話番号 | メールアドレス |
|---------|--|----------|------|-------------|
| 作業療法学分野 | 神経・筋疾患のリハビリテーションに関する研究 | 佐藤克也 教授 | 7991 | satoh-prion |
| | 認知症疾患の高次機能及びバイオマーカーの研究 | | | |
| | 発達障害児・者の障害理解または支援に関する研究 | 岩永竜一郎 教授 | 7993 | iwanagar |
| | 精神障害者や発達障害者へのリハビリテーション研究 | 今村 明 教授 | 7992 | aimamura |
| | 作業・運動時の生理機能に関する研究 | 村田 潤 准教授 | 7923 | jmura |
| | ヘルスプロモーション・福祉機器開発に関する研究 | | | |
| | 身体障害者のリハビリテーションに関する神経生理学的手法を用いた基礎研究および臨床研究 | 森内剛史 准教授 | 7939 | moriuchi-t |
| | 精神・老年期障害の理解と支援に関する研究 | 丸田道雄 准教授 | 7995 | m_maruta |

○連絡先 (電話番号) 095-819-□□□□
(E-mail) 「@nagasaki-u.ac.jp の表記を省略」
※ (例) mokita@nagasaki-u.ac.jp

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻（修士課程）入学願書

| | | | | | |
|--------------------------|--|---|------------------|--------|-------|
| | | 受験番号 | ※ | | |
| 選 抜 区 分 | 1. 一般入試 2. 一般入試（助産師養成コース） 3. 一般入試（保健師養成コース） 4. 社会人入試 5. 外国人留学生入試 | | | | |
| フリガナ 氏 名 | | | | 性 別 | 男 ・ 女 |
| 生 年 月 日 | 年 月 日 | 国籍（外国人留学生のみ記入） | | | |
| 現 住 所 | 〒 TEL 携帯TEL（ ） — | | | | |
| 合格通知送付先 | 〒 TEL 携帯 TEL（ ） — | | | | |
| 研 究 分 野 （コ — ス） | 1. 看護学 （コース ） 2. 理学療法学 3. 作業療法学 4. 助産師養成コース 5. 保健師養成コース | 指導教員 （第一志望） | （署名・捺印） 印 | | |
| 最終学歴 | 出身大学 | 大学 学部 学科 年 月 日 卒業（修了）・卒業（修了）見込 | | | |
| | 大学以外 | 年 月 日 卒業（修了）・卒業（修了）見込 | | | |
| 履 歴 事 項 | 学 歴 | 年 月～ 年 月 | 小学校 | 年 | （備考） |
| | | 年 月～ 年 月 | 中学校 | 年 | |
| | | 年 月～ 年 月 | 高等学校 | 年 | |
| | | 年 月～ 年 月 | 大学 学部 | 年 | |
| | | 年 月～ 年 月 | | 年 | |
| | | 年 月～ 年 月 | | 年 | |
| | 主な職歴 | 年 月～ 年 月 | | | |
| | | 年 月～ 年 月 | | | |
| | | 年 月～ 年 月 | | | |

- 注 1. ボールペンを使用し、楷書で記入すること。
 2. ※の欄は記入しないこと。
 3. 選抜区分、性別、研究分野は、該当事項を○で囲むこと。なお、研究分野が看護学である場合はカッコ内にコース名（修士論文コース、遺伝看護・遺伝カウンセリングコース）を記入すること。
 4. 必ず、指導教員の自筆署名及び押印をもらうこと。
 5. 学歴は高等学校から記入すること。ただし、外国人留学生は小学校から記入すること。

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻（修士課程）受験票

| | | |
|------------|--|--|
| 受験番号 | ※ | 写真貼付 出願前3ヶ月以内に撮影したもの (縦4cm×横3cm) 写真の裏に氏名を記入し、貼付すること。 |
| 選抜区分 | 1. 一般入試 2. 一般入試（助産師養成コース） 3. 一般入試（保健師養成コース） 4. 社会人入試 5. 外国人留学生入試 | |
| フリガナ 氏名 | | |

(注) 1. ※欄は記入しないこと。
 2. 必要事項を記入し、該当事項を○で囲むこと。

受験上の注意事項

1. 試験の際は、本受験票を必ず持参すること。
2. 試験当日は、机上通路側に置くこと。
3. 携帯電話等の電子機器は試験室に入る前に電源を切ってカバン等に入れ、身に付けないこと。

..... 切り離さないこと

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻（修士課程）写真票

| | | |
|------------|--|--|
| 受験番号 | ※ | 写真貼付 出願前3ヶ月以内に撮影したもの (縦4cm×横3cm) 写真の裏に氏名を記入し、貼付すること。 |
| 選抜区分 | 1. 一般入試 2. 一般入試（助産師養成コース） 3. 一般入試（保健師養成コース） 4. 社会人入試 5. 外国人留学生入試 | |
| フリガナ 氏名 | | |

(注) 1. ※欄は記入しないこと。
 2. 必要事項を記入し、該当事項を○で囲むこと。

..... 切り離さないこと

検定料納付証明書貼付票

| | | |
|---|----------------------|----------|
| 【一般入試・一般入試（助産師養成コース）・一般入試 （保健師養成コース）・社会人入試・外国人留学生入試】 | 受験番号 | |
| 住所 | | |
| 氏名 | | 令和8年度 |
| 志望研究科 ・専攻 | 医歯薬学総合研究科保健学専攻（修士課程） | 長崎大学 検定料 |

検定料納付証明書貼付欄

各種方法で払い込んだ際に出力される証明書等をこの枠内に貼り付けること。

※ネットバンキング支払・クレジットカード支払の場合も、照会結果をプリントアウトしたものと本紙を提出してください。

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻（修士課程）出願資格認定申請書

| 受験番号 ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|------------------|--------------------------|-----------------------|-------------|-------|---|--------------------------|--|--|---|--------------------------|--|--|---|--------------------------|--|--|---|--------------------------|--|--|---|--------------------------|--|---|---|--|--|
| 令和 年 月 日 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科長 殿 フリガナ 氏 名 ㊟ 年 月 日生 男 ・ 女 私は、貴学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻（修士課程）の出願資格の認定について、必要書類を添えて申請します。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 選抜区分 | 1. 一般入試 2. 一般入試（助産師養成コース） 3. 一般入試（保健師養成コース） 4. 社会人入試 5. 外国人留学生入試 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 研究分野 | 1. 看護学 2. 理学療法学 3. 作業療法学 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| コース | 指導教員 (第1志望) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 学 歴 | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">学 校 名</th> <th style="width: 10%;">正 規 の 修 業 年 数</th> <th style="width: 30%;">入 学 ・ 卒 業 (修 了) 年 月</th> <th style="width: 30%;">資 格 (学 位)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="height: 30px;"></td> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">入 学 年 月 卒 業 年 月</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="height: 30px;"></td> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">入 学 年 月 卒 業 年 月</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="height: 30px;"></td> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">入 学 年 月 卒 業 年 月</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="height: 30px;"></td> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">入 学 年 月 卒 業 年 月</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="height: 30px;"></td> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">入 学 年 月 卒 業 年 月</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">年</td> <td colspan="2" style="border: none;"></td> </tr> </tbody> </table> | 学 校 名 | 正 規 の 修 業 年 数 | 入 学 ・ 卒 業 (修 了) 年 月 | 資 格 (学 位) | | 年 | 入 学 年 月 卒 業 年 月 | | | 年 | 入 学 年 月 卒 業 年 月 | | | 年 | 入 学 年 月 卒 業 年 月 | | | 年 | 入 学 年 月 卒 業 年 月 | | | 年 | 入 学 年 月 卒 業 年 月 | | 計 | 年 | | |
| | 学 校 名 | 正 規 の 修 業 年 数 | 入 学 ・ 卒 業 (修 了) 年 月 | 資 格 (学 位) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 年 | 入 学 年 月 卒 業 年 月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 年 | 入 学 年 月 卒 業 年 月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 年 | 入 学 年 月 卒 業 年 月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 年 | 入 学 年 月 卒 業 年 月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 年 | 入 学 年 月 卒 業 年 月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 職 歴 | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">年 月 日</td> <td style="width: 70%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年 月 日</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年 月 日</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年 月 日</td> <td></td> </tr> </table> | 年 月 日 | | 年 月 日 | | 年 月 日 | | 年 月 日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 年 月 日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 年 月 日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年 月 日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年 月 日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">年 月 日</td> <td style="width: 70%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年 月 日</td> <td></td> </tr> </table> | 年 月 日 | | 年 月 日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年 月 日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年 月 日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

- (注) 1. ボールペンを使用し、楷書で記入すること。
 2. ※欄は記入しないこと。
 3. 学歴は高等学校から記入すること。ただし、外国人留学生は小学校入学から記入すること。
 4. 入学後、履歴中に虚偽の記載事項が発見された場合には、入学を取り消すことがある。

| | | | |
|----|--|------|---|
| 氏名 | | 受験番号 | ※ |
|----|--|------|---|

| | | |
|----------------|----------------|-----|
| 職 | 年 月 日 年 月 日 | |
| | 年 月 日 年 月 日 | |
| | 年 月 日 年 月 日 | |
| | 年 月 日 年 月 日 | |
| | 年 月 日 年 月 日 | |
| | 年 月 日 年 月 日 | |
| | 年 月 日 年 月 日 | |
| | 年 月 日 年 月 日 | |
| | 年 月 日 年 月 日 | |
| | 年 月 日 年 月 日 | |
| | 年 月 日 年 月 日 | |
| | 年 月 日 年 月 日 | |
| 歴 | 年 月 日 年 月 日 | |
| | 年 月 日 年 月 日 | |
| | 年 月 日 年 月 日 | |
| 審査 通知 結果 | 〒 | TEL |

- (注) 1. ボールペンを使用し、楷書で記入すること。
 2. ※欄は記入しないこと。
 3. 学歴は高等学校から記入すること。ただし、外国人留学生は小学校入学から記入すること。
 4. 入学後、履歴中に虚偽の記載事項が発見された場合には、入学を取り消すことがある。

| | |
|------|---|
| 受験番号 | ※ |
|------|---|

受験・就学承諾書

令和 年 月 日

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科長 殿

所属機関所在地

所属機関名

代表者氏名

④

下記の者が、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科の社会人入試を受験することを承諾します。

なお、本人が貴研究科に入学する場合は、当機関に在職のまま就学することを承諾します。

記

氏 名 _____

生年月日 年 月 日

現住所 _____

職 名 _____

(注)※欄は記入しないこと。

業 務 歴 ・ 職 務 内 容 証 明 書

No. 1

| | | | |
|--|----------------------------|------------|--|
| | 受験番号 | ※ | |
| 令和 年 月 日 | | | |
| 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科長 殿 | | | |
| 証明者 所属機関の長 | | | |
| 職 名 | | | |
| 氏 名 ㊟ | | | |
| 下記の者の業務・職務内容について証明します。 | | | |
| 氏 名 | | 志望 研究分野 | |
| コ ー ス | | | |
| 業務従事期間 | 年 月 日 から 年 月 日まで | 職名等 | |
| 業務従事期間 | 年 月 日 から 年 月 日まで | 職名等 | |
| 業務従事期間 | 年 月 日 から 年 月 日まで | 職名等 | |
| 業務従事期間 | 年 月 日 から 年 月 日まで | 職名等 | |
| 過去の業務・職務内容 | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

(注) ※欄は記入しないこと。

志望理由及び研究の抱負

No. 1

| | | |
|---|------|---|
| | 受験番号 | ※ |
| 研究分野 コース | | |
| フリガナ 氏名 | | |
| 本研究科を志望した理由（これまでの研究成果を含む。）及び入学後の研究の抱負を 記入すること。 | | |
| | | |

(注) ※欄は記入しないこと。

医歯薬学総合研究科

志望理由及び研究の抱負

No. 2

受験番号

※

| | |
|--|--|
| | |
|--|--|

(注) ※欄は記入しないこと。

医歯薬学総合研究科

(別紙)

入試成績開示請求書

| | | | | | |
|------------|--|-----|----------|--|--|
| フリガナ | | 請求日 | 令和 年 月 日 | | |
| 氏名 | | | | | |
| 連絡先 | 〒 — (TEL) — — | | | | |
| 試験区分 | 大学院医歯薬学総合研究科 一般入試 社会人入試 外国人留学生入試 | | | | |
| 分野 コース | 看護学 遺伝看護・遺伝カウンセリングコース 理学療法学 作業療法学 助産師養成コース 保健師養成コース | | | | |
| 受験番号 | | | | | |
| 合否 | 合格 不合格 | | | | |
| 成績 請求事項 | 得点及び順位 | | | | |

注) 1 「試験区分」、「合格・不合格」及び「成績請求事項」欄は、該当するものを○で囲むこと。

2 郵送の場合は、本請求書に受験票を必ず同封すること。簡易書留で送付するため、郵便切手460円分を貼ったJIS長型3号封筒(郵便番号・住所・氏名明記)も同封すること。(受験票も併せて返送する。)

3 窓口請求の場合は、受験票を忘れずに持参すること。

住所シール原稿

合格通知及び入学に関する資料を受ける場合の住所、郵便番号、氏名等を正確に記入すること。
アパート・団地等の「様方」の欄にアパート名等を記入のこと。
また、出願後、住所等が変更した場合はすみやかに届け出ること。

| | |
|------------|---|
| □□□ - □□□□ | |
| ----- | |
| 様方 | ※ |
| 殿 | |
| ----- | |

| | |
|------------|---|
| □□□ - □□□□ | |
| ----- | |
| 様方 | ※ |
| 殿 | |
| ----- | |

案内図

※入学試験は、長崎大学医歯薬学総合教育研究棟（旧歯学部本館）

（長崎市坂本1丁目7番1号）で実施します。

医学部保健学科では実施しないため、ご注意ください。



本学までの交通機関等

| | |
|-----------|----------|
| 坂本町バス停下車 | 徒歩約 5 分 |
| 浜口町バス停下車 | 徒歩約 10 分 |
| 大学病院電停下車 | 徒歩約 10 分 |
| 原爆資料館電停下車 | 徒歩約 10 分 |
| J R 浦上駅下車 | 徒歩約 15 分 |